



## 文字と式 5

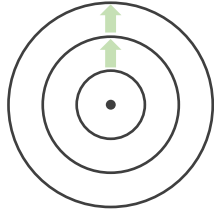
◎  $x$ の値に対応する $y$ の値



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

- ・円の直径の長さや円周の長さの関係を式に表します。  
(うすい字はなぞりましょう。)



- ① 円の直径の長さが $x$  cmのときの円周の長さを $y$  cmとして、 $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

$$\left[ x \times 3.14 = y \right]$$

- ② ①の式で、 $x$ が20のときの $y$ の表す数を求めましょう。

$$\text{式：} 20 \times 3.14 =$$

答え  $\left[ \quad \quad \quad \right]$

$x$ にあてはめた数を $x$ の値あたいといいます。  
そのときの $y$ の表す数を $y$ の値あたいといいます。



- ③  $x$ の値が4.5のとき、対応する $y$ の値を求めましょう。

$$\text{式：} 4.5 \times 3.14 =$$

答え  $\left[ \quad \quad \quad \right]$

- ④  $y$ の値が31.4になるときの $x$ の値を求めましょう。

$$x \times 3.14 = y \text{ の } y \text{ が } 31.4 \text{ になるから}$$

$$\text{式：} x \times 3.14 = 31.4$$

$$x = 31.4 \div 3.14$$

$$= 10$$

答え  $\left[ \quad 10 \quad \right]$





## 文字と式 5

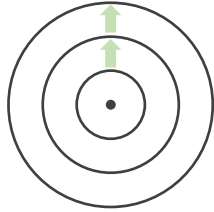
◎  $x$ の値に対応する $y$ の値



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

- ・円の直径の長さや円周の長さの関係を式に表します。  
(うすい字はなぞりましょう。)



- ① 円の直径の長さが $x$  cmのときの円周の長さを $y$  cmとして、 $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

$$\left[ x \times 3.14 = y \right]$$

- ② ①の式で、 $x$ が20のときの $y$ の表す数を求めましょう。

$$\text{式： } 20 \times 3.14 = 62.8$$

$$\text{答え } \left[ 62.8 \right]$$

$x$ にあてはめた数を $x$ の<sup>あた</sup>値といいます。  
そのときの $y$ の表す数を $y$ の値といいます。



- ③  $x$ の値が4.5のとき、対応する $y$ の値を求めましょう。

$$\text{式： } 4.5 \times 3.14 = 14.13$$

$$\text{答え } \left[ 14.13 \right]$$

- ④  $y$ の値が31.4になるときの $x$ の値を求めましょう。

$$x \times 3.14 = y \text{ の } y \text{ が } 31.4 \text{ になるから}$$

$$\text{式： } x \times 3.14 = 31.4$$

$$x = 31.4 \div 3.14$$

$$= 10$$

$$\text{答え } \left[ 10 \right]$$

